

令和8年第3回定例会一般質問通告書

| 質問者         | 質問事項                    | 質 問 要 旨                                                                                                                                                                                              | 答弁者 |
|-------------|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 良岡理一郎<br>議員 | 1 台風13号の被害状況と町民への支援について | (1) 避難所の利用者数、支援内容<br>(2) 住宅等の電気・電話の通信設備の被害と町の支援。特に停電の長期化は影響が大きすぎた。原因と対策をどう考えるか。<br>(3) 農作物、サトウキビ、白ゴマ、マンゴー、農業用ビニール施設被害等の被害状況                                                                          | 町長  |
|             | 2 島内バスの運行状況と今後の見通しについて  | (1) 地域公共交通活性化協議会が主体となった運行状況と評価<br>① R8年4月～7月利用実績数<br>② R8年7月単月利用実績数                                                                                                                                  | 町長  |
|             |                         | (2) この間、運行主体の不確定、運転手不足等に起因し、4便減便していたのを1便を除き再開している。<br>多くの自治体、バス事業者が運転手確保で苦労している。今後の安定した継続雇用が求められる対策を講じているか。                                                                                          |     |
|             |                         | (3) 国の「『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト」の応募の進捗を伺う。                                                                                                                                                          |     |
|             | 3 有害鳥獣駆除について            | (1) 今年度（4月～8月）捕獲数、地域別特徴を伺う。<br>① シカ<br>② カラス<br>③ 野ヤギの生息、被害等の調査結果について<br>(2) 野生シカは過去9年間で1000頭近く捕獲し、直近のR7年度 生息頭数調査では46頭まで減らした。しかし、島の環境から繁殖率年30%とも聞く。今後の対策を伺う。                                         | 町長  |
|             | 4 自衛官募集への名簿提供について       | (1) 自衛隊に提供する名簿について<br>① 提供する個人情報項目<br>② 提供する町民の人数<br>ア 高校卒業予定の17歳～18歳<br>イ 大学等卒業予定の21歳～22歳<br>③ 提供方法は電子媒体あるいは住民基本台帳の閲覧、書き写しの何れか。<br>④ 個人情報の最終処分方法とその確認方法                                             | 町長  |
|             |                         | (2) 除外申請制度の周知<br>① 周知媒体、周知時期<br>② 提供名簿からの除外申請先とその期間                                                                                                                                                  |     |
|             | 5 国民保護訓練について            | (1) 11月に本町において国民保護訓練が予定されている。<br>① 訓練の内容を日別に伺う。<br>② 令和7年の鹿児島県の計画では奄美群島、喜界島の住民を約2週間かけて県本土へ避難させる予定である。6,358人（当時）を飛行機で10日間、船舶で9日間を見込んでいる。要配慮者もいらっしゃる。牛など家畜の世話の問題もある。町の避難計画への見解を伺う。<br>(2) 町民への広報予定を伺う。 | 町長  |

令和8年第3回定例会一般質問通告書

| 質問者          | 質問事項                 | 質 問 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 答弁者 |
|--------------|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 原田 尚樹<br>議 員 | 1 喜界総合振興計画の進捗について    | 本町のまちづくりの最上位となる喜界町総合振興計画も本年度で見直しの期間に入っている。振興計画の進捗と関連の内容について伺う。                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 町長  |
|              |                      | (1) 人口減少対策・地域活性化について<br>① 令和4年に第6次総合振興計画がスタートし、4年と半年が過ぎた。その間の本町の人口減少対策について、具体的に伺う。<br>② 第3期総合戦略では各年の達成状況を評価していくとあるが、その評価の状況とHPでの公表の状況を伺う。<br>③ 第3期総合戦略にも記載の出生率の向上も人口減少の歯止めをかける要因に上がっているが、出生率の維持・向上の施策と効果を伺う。<br>④ 総合振興計画の「将来人口の見通し」にはUターンの促進が必要だと記載しているが、Uターンの促進とその施策と効果を伺う。<br>⑤ 他、自治体ではUターン者への助成金などで、Uターン者が戻ってきやすい施策も取っているが、本町のUターン者の助成や支援の考えを伺う。 |     |
|              |                      | ⑥ 近年、Rターンをする方々も増えているが、郷土会を通じてのRターンへ告知やPRをしているのか、またRターン・郷土会への助成や支援など考えているか、伺う。<br>⑦ 住みよい住環境の創出の部分でUターン世帯、子育て世代などの早町小学校エリアでの公営住宅や住環境の整備について、伺う。<br>⑧ 第2節「1. 防災対策・体制の強化」の計画目標 令和13年度までに早町小学校区の避難所の機能強化と指定とあるが、現状と今後の計画を伺う。                                                                                                                             |     |
|              |                      | (2) 交通体系の整備・湾港について<br>① 県管轄である湾港の防波堤整備の状況と完成予定日を伺う。<br>② 特定利用空港・港湾について国からの説明、具体的な詳細などを伺う。                                                                                                                                                                                                                                                           | 町長  |
|              |                      | (3) 商工業・観光業について<br>① 特産品の開発・推進について、事業者支援としてどのような加工品の開発・販路の開拓を行ってきたのか、伺う。<br>② 奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業【加工品の移出】の対象品目の拡大について、本町の考えを伺う。<br>③ 喜界町観光推進協議会設置の進捗と今後の協議会の主なスケジュールを伺う。                                                                                                                                                                            |     |
|              |                      | (4) 第二次観光振興計画ではジオパークを軸にした計画もあるが、所管が教育委員会ということで、どのように観光振興に関わっていくのか、本町の観光振興の方向性を伺う。                                                                                                                                                                                                                                                                   | 教育長 |
|              |                      | (5) 全国には正式名称の空港名を持つ地域と愛称をつけて知名度向上を図っている地方空港がある。本町も地域活性化、さらなる知名度向上に向け、本町空港の愛称名の使用について伺う。                                                                                                                                                                                                                                                             | 町長  |
|              | 2 少年・少女スポーツ団体の補助について | 本町唯一の総合型地域スポーツクラブ きかい100スポーツクラブやサッカースポーツクラブ等の交歓大会以外の大会補助について伺う。                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 教育長 |
|              |                      | (1) 2024年5月にきかい100スポーツクラブが提出した500名近くに署名の要望書の状況を伺う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |     |
|              |                      | (2) きかい100スポーツクラブやサッカースポーツクラブ等の大会補助について伺う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |     |

令和8年第3回定例会一般質問通告書

| 質問者          | 質問事項                     | 質 問 要 旨                                                                                                                   | 答弁者 |
|--------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 安藤 和久<br>議 員 | 1 総合型運動公園について            | (1) 6月議会で、総合型運動公園の建設は、財政状況・立地条件・施設規模等の課題があるため、令和15年頃までは着手が難しいという答弁があったが、規模を縮小する考えはないか。                                    | 町長  |
|              |                          | (2) 総合型にとられず、現在競技場がないゲートボール場の建設は考えられないか。                                                                                  |     |
|              | 2 空港臨海公園について             | (1) 空港臨海公園のトイレ設置については、これまで数名の議員から質問があった。昨年度の答弁では、ゾーイング設定をし4つのトイレ設置を計画しているというのがあったが、進捗状況はどうなっているか。                         | 町長  |
|              |                          | (2) グラウンド・ゴルフ大会への参加者は、300人を越え、大会運営にはかなりの時間を要している。現在の2コートを3コートに広げる計画はないか。                                                  |     |
|              |                          | (3) アダンが茂っている個所を整地・縮小して、景観を良くし町民がゆったりくつろげる空間は作れないか。                                                                       |     |
|              | 3 いきいきと暮らせる長寿社会について      | (1) 以前は「元気度アップ・ポイント事業」があったが、他市町村の現状と推移はどうか。                                                                               | 町長  |
|              |                          | (2) いきいきサロン・長寿者学級・まぐみ体操への参加者は、低調気味であるが、活気が出る手だてをどのように考えているか。                                                              |     |
|              | 4 学校の夏季休業中の活動等について       | (1) 小中学生の、早朝ラジオ体操・ボランティア活動・登校日は、以前に比べてどのように変化したか。改善した利点をどうとらえているか。                                                        | 教育長 |
|              |                          | (2) 地球温暖化による暑さ対策で、学校プールを親子に開放する考えはないか。                                                                                    |     |
|              |                          | (3) 夏季休業中に、子どもたちが水の事故に遭うニュースを聞くことがあるが、安全指導としての着衣水泳等の授業を取り入れているか。                                                          |     |
| 生島 常範<br>議 員 | 1 港湾整備について               | 国の防衛振興対策「特定利用空港・港湾」に喜界島の湾港、空港も候補になった。                                                                                     | 町長  |
|              |                          | (1) 国からの説明の内容を伺う。                                                                                                         |     |
|              |                          | (2) 非常時には自衛隊や海上保安庁の大型船舶や国民保護法に基づき大型船入港が可能。平時は本町が総合計画で取り組んでいる「クルーズ船寄港の積極的な受入取組の推進並びに体制整備」に繋がる要望はできないか伺う。                   |     |
|              | 2 フェリー更新計画について           | 減便対策と同時に進めるべき課題が老朽化したフェリーの更新計画だ。多くの町民が5年後以降に強い不安を抱いている。事業者の説明が有ったとのことだが、町民が安心できる内容であったか伺う。                                | 町長  |
|              | 3 町内公園・学校施設の整備、納骨堂建設について | (1) 空港臨海公園のトイレ増設計画は、他事業の推移を見ながら推進するとのこと。<br>日中の利用者も多く、夜間のイベントも開催される。増設の目途が立たないようなら、議員から提案があった仮設トイレ設置を真剣に検討できないか。今後の計画を伺う。 | 町長  |
|              |                          | (2) 国立公園でもあり、平家上陸の地の石碑も建つ史跡でもある志戸桶沖名泊のトイレは長年使用不可だ。来島者からの整備要望の声も届いているが、今後の計画を伺う。                                           |     |
|              |                          | (3) 中里遊歩道で危険と思われる歩道箇所がある。担当課を通して環境省に整備可能か相談している。進捗を伺う。                                                                    |     |

令和8年第3回定例会一般質問通告書

| 質問者          | 質問事項                         | 質 問 要 旨                                                                                                                        | 答弁者 |
|--------------|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 生島 常範<br>議 員 |                              | (4) 中里・荒木遊歩道には、自然の猛威を学べる東北大震災による漂着物や大波で破壊されたコンクリートの構造物もある。また、サンゴの島の植物も観察しながら学べる山手側の森の道など見所満載であるが、来島者向けの案内板の新設・充実を望む声がある。計画を伺う。 | 町長  |
|              |                              | (5) 納骨堂建設計画「GCFなど出来ないのか?」、「“基金条例”を設置し、ふるさと納税で基金を積み立てる方法もあるのでは?」などの声がある。資金を集める方法を検討する計画はないか伺う。                                  |     |
|              |                              | (6) 喜界小体育館は漏水もあり、耐震に対する不安もある。脱炭素化推進費として基本設計委託料4,000千円を組んだ。計画を伺う。                                                               | 教育長 |
|              | 4 白ゴマのブランド化の進捗について           | 安定生産、安定出荷、品質平準化を目的に2023年「喜界町ゴマ生産振興協議会」が設立した。課題の品質低下対策に取り組んでいる。                                                                 | 町長  |
|              |                              | (1) 「振興協議会」に250戸の生産者が加入しているのか。また、GI取得を目標にして取り組んでいることを生産者は皆知っているのか伺う。                                                           |     |
|              |                              | (2) 近年、カメムシの繁殖や外来の黒ゴマ等の混入で品質低下や在来種が危機的状況とも言われている。以前のように品質向上、生産量向上に向けた営農指導など行政主導で行う計画はないか伺う。                                    |     |
|              | 5 危機的状況にある言語・方言サミット開催をどう活かす? | (1) 学校と長寿会、地域においては長寿会と子ども会の連携で遊びながら、言葉や文化を伝える活動を推進する計画はないか伺う。                                                                  | 教育長 |
|              |                              | (2) サミット開催を機に継承の機運を盛り上げるため、職員採用試験に読むだけの「しまゆみたでの自己紹介」を実施している自治体がある。本町も検討できないか再度伺う（資料参照）。                                        | 町長  |
| 向井 博己<br>議 員 | 1 SDG s 未来都市について             | (1) 令和8年7月27日にSDGs未来都市に国に選定され喜界町SDGs未来都市計画をされたが、6番目のきれいな水とトイレに対して計画されていない。なぜか伺う。                                               | 町長  |
|              |                              | (2) 昨年、9月議会でも質問したが、空き家バンクで、地下浸透式浄化槽の家を貸しているが、その後、どうなったか。                                                                       |     |
|              | 2 町道平家森～阿丸線について              | アスファルトから水が湧き出ているが、陥没の恐れはないか。                                                                                                   | 町長  |
|              | 3 県道喜界島循環線（伊砂～伊実久間）について      | 県道であるが、山からの水が、道路を横切っている。側溝に土が溜り道路に水が出ている、町として県に要請はできないか。                                                                       | 町長  |
|              | 4 日本で最も美しい村について              | 志戸桶天神付近の海洋ゴミが目をつまみばかりのゴミがいっぱいである。観光客から喜界島は、こんなものですかと問われたが、行政として動かなければ、いけないのでは。                                                 | 町長  |

令和8年第3回定例会一般質問通告書

| 質問者          | 質問事項                      | 質 問 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 答弁者 |
|--------------|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 土岐 和貴<br>議 員 | 1 SDGs未来都市の選定と今後の町政運営について | <p>喜界町は、2026年度「SDGs未来都市」に選定され、「子や孫の世代まで『サンゴ』とともに成長し続ける島 ～サステナブルなゼロカーボンアイランド喜界島～」を2030年のあるべき姿として掲げている。</p> <p>自然環境を守り、子や孫の世代まで安心して暮らすことのできる持続可能な喜界島を引き継いでいくことは重要である。</p> <p>一方で、SDGsやゼロカーボンという理念そのものが目的となるのではなく、人口減少や地域経済、医療・福祉、教育、防災、交通・物流など、本町が抱える様々な地域課題の解決につながり、町民生活の向上に資するものでなければならない。</p> <p>また、離島という本町特有のエネルギー事情や財政負担、事業の持続可能性についても十分に検証しながら進める必要があると考える。</p> <p>そこで、SDGs未来都市の選定を今後の町政にどのように位置付け、具体的な事業や予算へ反映し、町民生活や地域経済の向上につなげていくのか、以下について伺う。</p> | 町長  |
|              |                           | <p>(1) SDGs未来都市の位置付けと今後の推進体制について</p> <p>① SDGs未来都市への応募から選定に至るまでの経緯と、選定によって本町が期待する具体的な効果・メリットについて伺う。</p> <p>② SDGs未来都市計画に基づき、今後どのような体制で事業内容、予算、財源等を具体化していくのか。また、「喜界町SDGs未来都市推進本部」及び既存の「喜界町地域脱炭素化推進協議会」をどのように活用していくのか。</p> <p>③ 今後、各事業について事業内容、事業費、財源、優先順位等を協議した上で予算化し、議会へ提案していくという流れになるのか。</p> <p>④ SDGsの推進そのものを目的とするのではなく、SDGs未来都市という枠組みを、人口減少や地域経済、医療・福祉、教育、防災、交通・物流など、本町が抱える地域課題の解決につなげ、町民生活を向上させるための「手段」として活用していくという認識であるか、町長の見解を伺う。</p>              |     |
|              |                           | <p>(2) ゼロカーボンアイランドの実現可能性について</p> <p>① 本町における「2050年ゼロカーボンアイランド」とは、具体的にどのような状態を指すのか。</p> <p>② 本計画では、温室効果ガス排出量を2019年時点で2013年度比21.4%削減、2030年度には46%削減するとしているが、その算定根拠と、46%削減を達成するために必要となる削減量及び主な取組について伺う。</p> <p>③ 島外から輸送される化石燃料への依存度が高い離島という本町の実情を踏まえ、2050年ゼロカーボンアイランドをどのような道筋で実現していく考えなのか。また、その過程で町民や事業者へ過度な経済的・生活上の負担を求めることがないよう、どのような考えで進めていくのか、町長の見解を伺う。</p>                                                                                              |     |
|              |                           | <p>(3) 財政負担と事業の持続可能性について</p> <p>① 2026年度から2030年度までのSDGs未来都市関連事業について、現時点で想定している事業費及び国費・県費・一般財源等の財源構成について伺う。</p> <p>② 国の交付金や補助金を活用することだけを事業実施の判断材料とするのではなく、将来的な町の財政負担、費用対効果、町民にとっての利益まで検証した上で、実施・継続・見直しを判断していくべきだと考えるが、町長の見解を伺う。</p>                                                                                                                                                                                                                       |     |

令和8年第3回定例会一般質問通告書

| 質問者          | 質問事項 | 質 問 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 答弁者 |
|--------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 土岐 和貴<br>議 員 |      | (4) 地域脱炭素と地域活性化の両立について<br><br>① 本計画では、地域脱炭素を地球温暖化対策だけではなく、地域課題の解決や地域経済の向上・活性化につながる機会と位置付けているが、具体的にどのような経済効果を想定しているのか。<br><br>② 町長が掲げる「地域脱炭素と地域活性化の両立」について、単に脱炭素に関する数値目標を達成するだけではなく、町民所得の向上や雇用、地域内経済循環など、町民が暮らしの中でその効果を実感できることが重要と考える。町長が考える「両立が実現した喜界島」とは、具体的にどのような姿なのか伺う。                                                                                                                  | 町長  |
|              |      | (5) 町民参加、情報公開及び合意形成について<br><br>① SDGs未来都市関連事業について、事業内容、事業費、財源、KPIの達成状況等を、町民及び議会へどのように公表・報告していくのか。<br><br>② SDGs未来都市の取組は、行政だけで進めるものではなく、町民が内容を理解し、必要性を納得した上で進めることが重要だと考える。特に町民生活や将来の財政負担に大きく影響する事業については、十分な情報公開と説明、意見聴取を行い、町民との合意形成を図りながら進める考えであるか、町長の見解を伺う。                                                                                                                                 |     |
|              |      | (6) 町政における政策の優先順位について<br><br>① SDGs未来都市計画に位置付けられている事業のうち、従来から総合振興計画や総合戦略等に位置付けられていた既存事業と、今回新たに取り組む事業について、どのように整理しているのか。<br><br>② SDGs未来都市関連事業を新たに実施することで、人口減少、医療・福祉、教育、防災、道路・水道、公共交通、物流など、既存の町民生活に直結する事業の予算や実施時期に影響が生じる可能性はないのか。<br><br>③ 国の制度や交付金、SDGsという枠組みに政策を合わせることが優先するのではなく、「喜界町にとって本当に必要な政策なのか」「町民生活の向上につながる政策なのか」を第一に判断し、必要であれば国の方向性にとらわれず、喜界町の実情に合った政策を選択していくことが重要だと考えるが、町長の見解を伺う。 |     |